



## 骨粗しょう症健康教室のお知らせ

骨粗しょう症教室第2回目は1月26日(土)14時30分から、病院正面玄関横の旧第一薬理センターにて行います。11月に行った初回は60名を超す参加がありました。今回は看護師より、骨粗しょう症についてわかりやすく説明いたします。希望される方には超音波式の骨密度測定も行います。ぜひ健康教室にご参加いただき、楽しみながら骨を健康にしていきませんか？申込みは不要ですので、お気軽にご参加ください。

## 外来診療スケジュール

平成31年1月4日時点

診療科	専門	月		火		水		木		金		土
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
整形外科		林	山口浩司	林	小山			唐杉	中島 (予約制)	福田	福田	輪番
		山口浩司	中島	山口浩司								
		中島		中島								
	関節外科					手術	手術					山口浩司 (完全予約制)
	ひざ専門								林 (予約制)			
内科	関節・スポーツ										山口浩司 (予約制)	
	骨粗しょう症 (第4棟のみ)							山口浩司 (予約制)				
	一般	西村 (予約制)		西村 (予約制)	末藤 (予約制)	西村 (予約制)	末藤 (予約制)				吉田	輪番
		吉田		吉田						西村 (予約制)		
		増田		山口勉		山口勉		増田		山口勉		
泌尿器科	脳神経内科				箕田 (予約制)	箕田 (予約制)	植田	箕田 (予約制)				
	代謝内科		篠原 (予約制)	篠原 (予約制)	篠原 (予約制)			篠原 (予約制)	篠原 (予約制)			
	循環器内科			徳永								輪番
									石井 (予約制)	石井 (予約制)		
皮膚科			山下 (予約制)	山下 (予約制)			山下 (予約制)					
麻酔科	柳下		柳下						柳下			
健診	山口勉		増田		増田		山口勉		増田			
訪問診療		吉田		末藤	吉田		吉田			西村 (第1・2週)		
		林 (最終週)										

- 【お知らせ】
- \*月曜日～土曜日6時30分より整理券配布、7時30分より受付を行います。
  - \*月曜日～金曜日(受付終了時刻)午前は12時、午後は17時までとなります。
  - \*土曜日(受付終了時刻)12時までとなります。
  - \*土曜日の循環器内科 初診の方は受付11時までとなります。
  - \*整形外科の午後の診察は14時からとなります。
  - \*整形外科、山口浩司医師の金曜日の受付は予約なしの方は17時まで、予約ありの方は17時30分までとなります。
  - \*火曜日の皮膚科の受付は16時までとなります。
  - \*泌尿器の受付は15時までとなります。
  - \*内科・整形外科の一部、皮膚科、泌尿器科は予約制とさせていただきます。予約なしの患者様は待ち時間が長くなる事がありますので、ご了承下さい。
  - \*土曜日の整形外科山口浩司医師の診察(不定期)、木曜日午後の整形外科・皮膚科の診察は完全予約制となります。
  - \*土曜日の整形外科・一般内科・循環器内科の担当医師は輪番制となります。
  - \*医師の学会出張等に伴い診療日が急遽変更になる場合がございます。予め掲示板にてお知らせ致しますのでご確認下さい。

**入院や退院に関するご相談は地域連携課まで**

関係医療機関や介護施設  
ならびに入院・退院に関する  
ご相談などお電話下さい  
(繋がらない場合は下記代表電話へ)

**TEL (096) 277-1701 直通**

**FAX (096) 277-1721**

# にしくままだより



**謹賀新年**

～今年もよろしくお願ひします～

- ～menu～
- ◆新年のご挨拶◆にしくまもと病院・連携フォーラム2019◆
  - ◆バス旅行◆グラウンドゴルフ大会◆骨粗しょう症教室のご案内

## 新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。皆様方には、健やかな新年をお迎えのことと存じます。昭和63年1月に開院しました西熊本病院は、皆様方のお蔭で、昨年30周年を迎える事ができました、患者さん、ご家族、地域の方々や、職員の皆様方に心よりお礼を申し上げます。平成も終わり新しい時代が始まります。新たな気持ちで熊本ホスピタウン構想（にしくまもと病院を核にしたまちづくり）の実現に向けて取り組んでまいります。

少子高齢化や人口減少時代に向けて、「地域包括ケアシステムの構築」と言われています。しかし、住民が住み慣れた地域で最期まで安心して暮らせる環境整備を目的とした地域包括ケアシステムは、ここ数年で、医療・介護の現場にはだいぶ浸透してきましたが、主人公である地域の人々には、まだまだなじみがなく、あまり理解されていないのではないのでしょうか。

当院では地域住民方々との接点を増やし、地域の現状を把握し、表に出てこないニーズ等を、掘り起こす事から始めたいと思い、平成30年6月に地域総合サポートセンターを開設し、



↑ サロンサポーター講座

2人のベテラン看護師を地域包括支援センター（ささえりあ）が開催するサロンサポーター養成講座や、地域で開催されるサロンなどに派遣しております。地域住民が、このままではここで安心して最期まで住み続けることができない、どうすればいいのか、何を改善するのか、自分たちが考えて自分たちが動かないと何も変わらない事を自覚してもらい、自発的な活動を促し、その活動を支援していく事が大切です。

さて、平成31年1月19日、済生会熊本病院外来がん治療センター4F コンベンションホールにて、「にしくまもと病院・連携フォーラム2019」特別講演『患者と医療者の協働する医療を目指して』（演者：認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML 山口育子理事長）を開催します。山口育子理事長は、自身が卵巣がん治療を経験しながら、これまで2万件以上の患者の電話相談を受けてこられました。「行政や医療従事者任せではなく、利用者である私達患者、住民が主体的に行動しなければ現状は変えられないと言う事を自覚することが大切だ」、「病気は時にいのちや人生をも左右することがあります。そんな大切なことを、たとえ専門家といえども、“お任せ”していいのだろうか。もっと私たち患者が自立して、主体的に医療に参加する“賢い患者になりましょう”と患者側に変化を呼びかけ、昨年「賢い患者」（岩波新書）という本を執筆されております。

本年はこのフォーラムを皮切りに、まず患者・家族が主体性を持って医療・介護に積極的に参加し、医療・介護従事者が患者・家族に寄り添い、地域で「患者・家族と医療・介護従事者が協働する医療・介護」を展開し、この地域に必要な地域包括ケアシステムの構築を、協働して、より具体的に進めたいと思っております。本年もどうぞよろしく願いいたします。

本年はこのフォーラムを皮切りに、まず患者・家族が主体性を持って医療・介護に積極的に参加し、医療・介護従事者が患者・家族に寄り添い、地域で「患者・家族と医療・介護従事者が協働する医療・介護」を展開し、この地域に必要な地域包括ケアシステムの構築を、協働して、より具体的に進めたいと思っております。本年もどうぞよろしく願いいたします。



病院長 林 茂

### 「にしくまもと病院・連携フォーラム2019」を開催致します

日時：平成31年1月19日（土）14時受付

場所：済生会熊本病院（熊本市南区近見5丁目3番1号）コンベンションホールにて  
テーマ：「患者と医療者が協働する医療を目指して」

演者：認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML理事長 山口育子先生

当日参加者には山口育子先生著「賢い患者」を先着300名の方にプレゼントいたします。参加ご希望の方はお電話にて、にしくまもと病院地域総合サポートセンター（TEL 096-358-1118 水上・佐藤・田中）までお申し込み下さい。皆様の御出席を心よりお待ちしております。



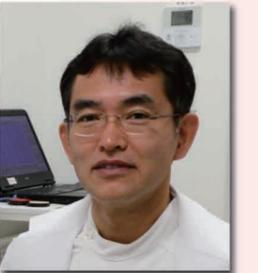
## 新年のご挨拶

皆様、新年明けましておめでとうございます。平成の30年と同じくして、にしくまもと病院も30周年を迎えました。新年号に変わる今年、日本にとって、そして私たちにとっても正に始まりの年です。私たちが新しいリーダーの育成に取り組み始めた平成の終盤を経て、より良い方向に進み始める元年の年であると確信しております。時代を生き抜くためには避けられない現実と向かい合わねばなりません。

先の震災では甚大な被害の中、人間の無力さを知り、頼ることの有難さ、頼られることの喜びを知りました。自然災害、高齢化社会、労働者不足に伴う外国人雇用など、全てが医療、そしてにしくまもと病院と密接に関わっています。「社会に求められる当院とは」を問い続けなければならないと思っています。

新しい年、私たちは医療の現場から社会貢献への一歩を踏み出します。患者さん、ご家族に寄り添うことで覚悟を強くし、勇気を頂けると信じています。

年初にあたり皆様のご多幸を心よりお祈りいたします。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。



院長代行 山口浩司



### 熊本ホスピタウン杯グラウンドゴルフ大会を行いました

11月16日（金）雁回山グラウンドにて、富合町グラウンドゴルフ協会の皆さんと大会を行いました。この大会は平成4年から行っており、今回で33回目となる歴史ある会です。当院からは地域総合サポートセンターなど在宅部門の職員も10名参加し、協会の皆さんと一緒に16ホールをプレイしました。80歳を超える方も多くいらっしゃいますが、ゲームは元気で達者な人ばかりで、全く歯も立ちません。腕に覚えがある病院スタッフを集めましたが、入賞者は一人も出ず絶対に負けられない熱い戦いに惨敗しました。（笑）



### 患者さんや利用者さんと阿蘇へ バス旅行に行きました

11月18日（日）にしくまもと病院に通院する患者さんや施設の利用者さんと一緒に、阿蘇へバス旅行に行きました。この旅行は約半年前から医師・看護師やリハビリスタッフなど有志でチームを組み、スケジュールなど計画を立て、はれて実施ができました。

普段は外出も難しく、旅行などあらかじめ参加者の皆さんでしたが、旅のよろこび社様の協力を得て、リフト付きのバスを借りることができ、長年の夢が実現することになりました。

当日は肌寒い日でしたが、多くの病院スタッフもボランティアで参加し、一緒に阿蘇の紅葉と美味しいバイキング料理を楽しみました。普段、病院では見れない皆さんの笑顔を見ていたら、こちらも元気が出て、早速2回目の話が浮上していました。



↑ 草千里にて

←リフト付きバス